

## ロボット農業の高度化のための技術的条件等に係る調査検討会 開催趣旨

近年、北海道の主要産業の一つである農業は、営農戸数の減少、就業者の高齢化による労働力不足が課題となっている。

このような課題の解決に向け、無人化によるロボット農業が注目されており、地域及び研究機関からは、ロボットトラクタの安全な自律走行の確保や、農作業の省力化・効率化を図るため各種データの自動観測・収集等をはじめとするロボット農業の高度化に適したシステムの構築について強い要望が寄せられている。

以上のことから、本調査検討会においては、農業分野での利活用を見据え、400MHz帯各種業務用データ専用デジタル波等を利用するRTK-GNSSシステム等について、伝送距離と誤差精度、伝送方式、必要とするチャンネル数及び占有周波数帯幅等の必要な技術的条件やシステム構成に係る検討を行い、ロボット農業の高度化に適したシステム構成等について提言し、電波の有効利用の促進に資することを目的として開催するものである。